

高齢者の死亡事故発生!!

事故概要

【海中転落】

平成28年10月、三重県尾鷲市沖において、一人乗りの漁船船長（70歳代）が海中転落し、翌日遺体となって発見されました。船長は、ライフジャケットを着用していませんでした。



【漁船の捜索発見時の状況】

【漁具への巻き込まれ】

平成28年11月、三重県紀北町沖において、一人乗りの漁船船長（70歳代）が、左手を漁網揚収用ローラーに巻き込まれ宙吊りとなり下半身が海没した状態で発見され、病院で死亡が確認されました。

事故を防止するために

◆身体機能を自覚した行動をとる

若い頃とは違い体の変化を感じることはありませんか？

加齢に伴う身体機能の変化を正しく認識して、『体調が悪いときは出航しない』『無理な操船はしない』『安全な速力を保つ』など、自分の身体機能を自覚した行動を心がけましょう！

◆単独操業は避ける

家族や関係者の助けを得て、できるだけ単独操業は避けたり、2隻以上で操業をするようにしましょう！

◆ライフジャケットを常時着用する

海中転落等、万が一に備えて、常時ライフジャケットを着用するほか、船上に上がるためのハシゴやロープを船に設置しましょう！

海のベテランだからこそ

個人差がありますが、高齢者の体と心には、一般的に次の特徴があるとされています。もう一度自分のことを振り返ってみましょう！

特徴1

加齢に伴って身体機能（視力・聴力・瞬発力）などが変化し、危険を避ける行動が遅くなりがち

特徴2

自分の体力を過信し、若いときの気持ちで行動を取りがち

特徴3

過去の経験に頼り、形だけの安全確認になりがち

